



ムートは全日本嘱託警察犬競技大会臭気選別の部で優勝し、警察庁長官賞も受賞している。



今月のFujimist

松田 亜紀さん(訓練士)

☎ 秘書広報課 ☎049-256-9535

アラムート フォム ハウス ソトワ。愛称「ムート」(オスのシェパード、6歳)は、長野県で6月に開催された全日本嘱託警察犬競技大会の臭気選別の部で見事優勝を果たした埼玉県警の警察犬だ。「警察犬」と言うと、犯人に猛然と立ち向かい、腕や足にガブリとかみつく姿が連想されるが、ムートは犯人のものと思われる遺留品と容疑者の匂いを嗅ぎ分けて捜査を補助する「臭気選別」や行方不明者を捜索する「足跡追及」を得意としている。また、警察署に常駐している「直轄警察犬」ではなく、普段は一般の家庭で過ごす「嘱託警察犬」だ。

ムートをトレーニングし、訓練士としてタッグを組むのは、市内で「まつだドッグスクール」を営む松田亜紀さん。犬と飼い主が良好な関係を構築するためのさまざまなトレーニングを出張で行っている。松田さんが犬と対するうえで一番大切だと感じていることは、叱るときも遊ぶときも褒めるときも本気であること。「集中していないと犬

もそれを敏感に感じ取ります。飼い主が真剣に向き合うことで、犬もそれに応えたいという気持ちが芽生えます。犬は、飼い主の喜びや悲しみに素直な心で寄り添ってくれる、協調性のある動物です。犬と人間が種の壁を越えて心を通わせられた時、この上ない喜びを感じられます。その喜びを飼い主さんに感じてもらえたらうれしいです」。

ムートは現在、和光市在住の磯部さん宅で暮らしているが、元は松田さんが飼っている「珀と」と青森県にいる母犬の子。生まれたときに松田さんが青森県に行って面倒をみた後、離れて暮らしていたが、奇跡的な巡り合わせで磯部さんから訓練を依頼され、再会を果たした。「磯部さんにベッタリのムートですが、私に褒められるのも好きみたいでよかったです」と我が子のように話してくれた。心を通わせた松田さんとムートの活躍はこれからも続いていく。

「次の競技大会は何位を目標にしよう」と松田さんがムートに聞かけると、ムートは声高らかに「ワン(1)!」と答えた。

広報「富士見」は、市内の公共施設や駅などにも置いてあります。声の広報「富士見」(音声DAISYプレイヤー)版は市内図書館で貸し出しています(市ホームページで聴くこともできます)。



<p>■市公式 ホームページ</p>	<p>■ SNS</p>	<p>LINE Facebook Twitter Instagram YouTube</p>	<p>【カタログポケット】広報「富士見」を多言語で</p> <p>【マチイロ】広報「富士見」をスマートフォンで</p> <p>【テレ玉データ放送】テレ玉(地デジ3ch)視聴中にdボタンで市の情報を視聴</p>	<p>人口と世帯数(10月1日現在)</p> <p>人 □…112,847人(前月比 -72人) (男 55,364人 女 57,483人)</p> <p>世帯数…54,313世帯(前月比 -40世帯)</p>
------------------------	--------------	--	--	--

富士見市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

3 すべての人に健康と福祉を

12 つくる責任 つかう責任

15 陸の豊かさも守ろう